

## ご存知ですか？「小規模特認校」

「小規模特認校」をご存知ですか？神戸市には、六甲山小学校と藍那小学校の2校が小規模特認校として認定されています。しかし、違う校種や近くの学校に勤めていないと、意外と知らない教職員の方々もいるようです。六甲山小学校では、自然豊かな六甲山のフィールドを生かした環境での教育活動が、藍那小学校では、創立147年の長い歴史の伝統を引き継いだ、里山に恵まれた教育活動がそれぞれ行われています。

### 小規模特認校の趣旨・目的

自然環境に恵まれ、特色ある教育を推進している小規模な学校に通学することにより、心身の健康増進を図り、豊かな人間性を培うとともに、複式学級の解消など学校の活性化を図ること

### 就学の条件（次の全ての条件を満たすことが必要）

- 保護者及び児童生徒がともに神戸市内に居住していること
- 通学する小規模特認校の教育活動に賛同し、協力すること
- 保護者の責任と負担において、児童生徒が原則として公共交通機関を利用し、自力でおおむね1時間以内で通学できること
- 原則として卒業までの間、通学すること

**自力でおおむね1時間以内の通学**となっているので、子供たちは公共交通機関（バス・電車・ケーブルカー等）を利用しています。子供たちは、同じ時間に同じ電車やバスに乗って何人か一緒に通学していますので、1年生も頑張っで登校しています。

|        | 新1年生  | 新2年生 | 新3年生 | 新4年生 | 新5年生 | 新6年生 |
|--------|-------|------|------|------|------|------|
| 六甲山小学校 | 10名程度 | 5名程度 | 7名程度 | 若干名  | 募集なし | 募集なし |
| 藍那小学校  | 10名程度 | 若干名  | 若干名  | 募集なし | 募集なし | 募集なし |

入学募集人数は、上記の表のように、**毎年度、学年ごとの児童数などを考慮して決定**します。就学条件を満たす方が学年ごとの受け入れ人数を超えた場合には、公開による抽選を行います。年度によって、入学してくる子供の数が様々のようです。

藍那小学校では、7月17日（水）に「**神戸スクール・ミーティング**」を実施しました。「神戸スクール・ミーティング」とは、平成17年度より教育長・教育委員が学校園に出向き、直接保護者や学校評議員の方々との子供の教育について話し合うものです。年間に7～8校園ほどで行われ、これまで107校園において、実施してきました。昨年度に引き続き、教育長・教育委員と教職員との意見交換も行いました。藍那小学校の先生方、貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。

藍那小学校は、全校で36人の少人数ですが、まるで兄弟のように仲良く、子供たち一人ひとりのびのびと生活しています。本当に無邪気で、しっかりとした挨拶で迎えてくれました。

子供たちの人数が少ないので、周りにいる友達はほとんど同じ顔ぶれです。だからこそ、その友達と上手に調和しながら、コミュニケーションを大切にしたり、みんなに自分の意見をきちんと伝える機会が多くあったりと、先生や地域に支えてもらいながら一人ひとりがたくましく育っていると感じました。



**今後も「小規模特認校」を見守ってください！**